

事業報告書  
(課題解決特別事業)

申請団体名：みはし地域まちづくりネットワーク

令和3年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名

輝きチーム結成事業 3年目

事業費(予算額): 1,000,000円(まちづくり総合交付金課題解決特別事業:1,000,000円)

P

事業の目的(解決を目指す課題)や見込まれる成果

■目的:みはしネットの各部会の実働部隊の層がまだまだ薄いので、協力者を増やしていく事。また、近隣住民同士が集まる機会がなくコミュニティが脆弱であること。

■見込まれる成果:みはしネットの各部会の事業への協力者が増え、その事業を通じて、地域住民同士のネットワークが強化され、新たなコミュニティが生まれてくる。

D

事業の概要

みはし地域住民が過半の5人が集まって、みはし地域が住み良い地域なることに繋がる活動を年に複数回行う場合に、輝きチームとしてみはしネットに登録していただく。登録していただいた輝きチームには、活動費の支援や、活動簿の場の優先提供をみはしネットが行う。

当事業は、平成30年度に「社会参画型サロン事業」として実施した事業を拡充したものであり、現在10団体が登録済みである。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動したのは5団体で、新規に「やまにのぼろう会」と「相生町2-1町内自主防災会組織準備委員会」の2団体の登録がありました。

活動団体:リリカサロン・相生町2町内清掃会・椎茸づくりヨチヨチ会・やまにのぼろう会・相生町2-1町内自主防災会組織準備委員会

C

課題の解決度合(10段階の自己評価)

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

・上記評価の理由

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動が難しい所もありましたが、新たに1団体のチームが発足し、少しずつありますが、地域コミュニティの再生に繋がっていったと思います。

A

事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと(評価を10に近づけるために)

登録チームが増えると、いずれ、複数のチームによるコラボ企画や、各部会への提案事業も生まれてくると想定される。

様々な機会を活かして、地域住民への登録の呼びかけと、みはしネット事業への協力要請を進めていく予定です。

やまにのぼろう会



相生町2-1町内自主防災会組織準備委員会

